



平成 29 年 12 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 トップカルチャー  
 代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄  
 (コード番号 7640・東証 第1部)  
 問合せ先 取締役 管理部長 遠海 武則  
 T E L 025-232-0008  
<http://www.topculture.co.jp>

## 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 1 日付の取締役会書面決議に基づき、平成 29 年 10 月 27 日に公表いたしました平成 29 年 10 月期（平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別損失の計上をすることとしましたので、その概要をお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 29 年 10 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	31,273	210	157	64	5.30
今回修正予想 (B)	31,257	307	257	△2,456	△203.24
増減額 (B-A)	△16	+97	+100	△2,520	—
増減率 (%)	△0.1	+46.2	+63.7	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 10 月期)	31,745	744	700	378	31.30

## 2. 平成 29 年 10 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	30,418	127	152	62	5.13
今回修正予想 (B)	30,397	224	249	△2,460	△203.64
増減額 (B-A)	△21	+97	+97	△2,522	—
増減率 (%)	△0.1	+76.4	+63.8	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 10 月期)	30,935	664	702	379	31.38

## 3. 業績予想修正の理由

当社グループの主軸である蔦屋書店事業において、期末における実地棚卸を確定した結果、棚卸のロスが見込んでおりました金額を下回り、その結果、営業利益、経常利益が当初の予想を上回る見込みであります。一方、下記の「4. 特別損失の計上について」のとおり、特別損失を 2,548 百万円計上することにより、当期純利益が当初の予想を下回る見込みであります。

## 4. 減損損失の計上について

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性が低下している店舗について今後の売上計画を精査し、回収可能性を検討した結果、固定資産に対する減損損失 2,548 百万円を特別損失に計上いたします。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上